

# THE KOBECCO

FEBRUARY No. 298

1986 2月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可  
昭和61年2月1日印刷 通巻298号 昭和61年2月1日発行 毎月1回1日発行



# COSMO ELEGANCE

装いもあらたにKOBEベニヤ銀座店オープン！



気品あふれる神戸らしさをきわだてて

▶2月2日(日)◀ ベニヤ銀座店OPEN!

初春のセンセーショナルな話題は、

KOBE・ベニヤ銀座店のリフレッシュ。

洗練された神戸感覚をオンラインするニュートレンドショップとして、

気品あふれる神戸らしさをきわだてました。

それこそ神戸ファッション航路のライン・アップ。

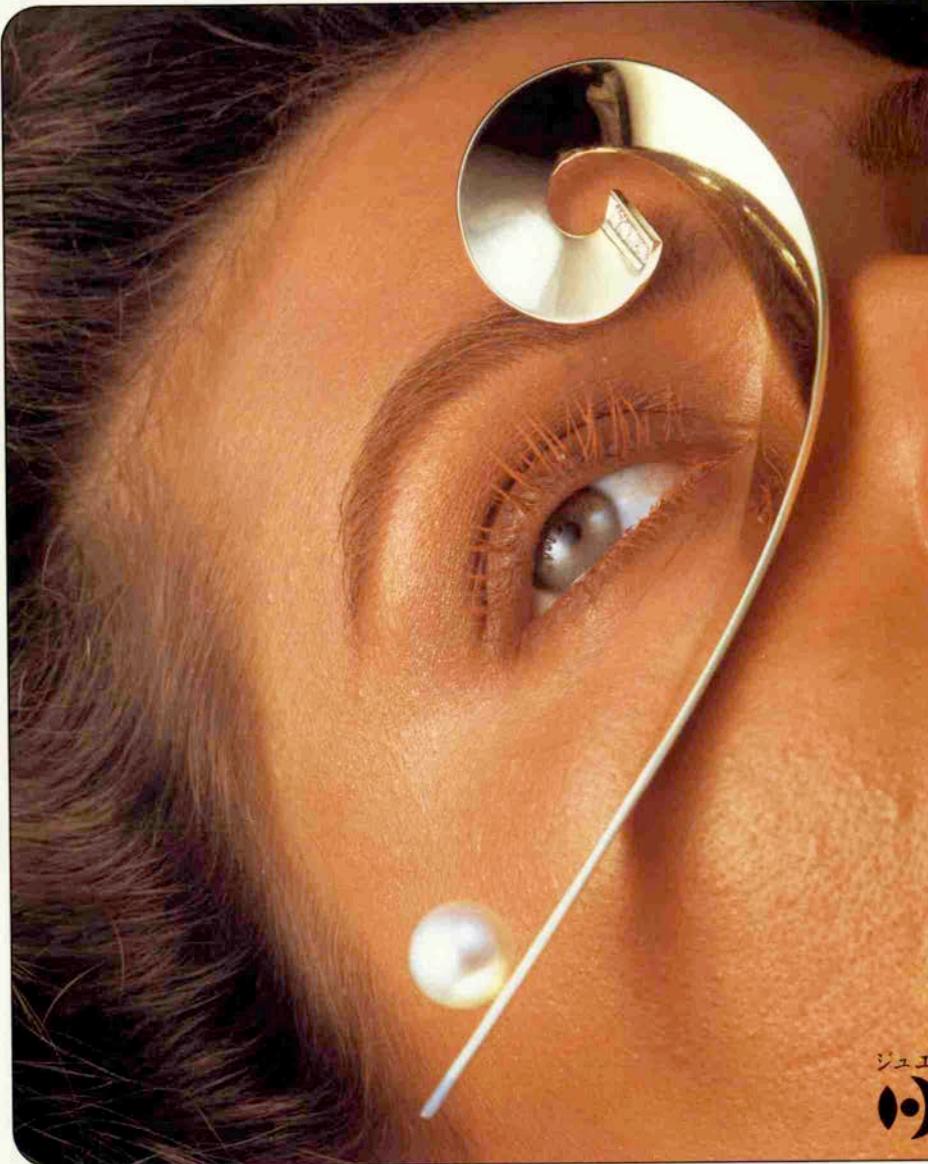
感性ゆたかな女性のニューライフ・スタイルの提唱です。



**BENIYA**

KOBE OSAKA TOKYO

ベニヤ銀座店/東京銀座ニューメルサ1F ☎03(574)8012



黙つて、ジュエリーを  
贈られると  
女性は、いろいろ想像するものです。

ジュエリーの進化が始まります。  
 田崎真珠



# Ermengildo Zegna

スーツ・ジャケット・コート

スラックス

ドレスシャツ・スポーツシャツ

ニットウェア

ネクタイ・マフラー・ベルト

その他皮製品・服地・下着



※エルメネジルド・ゼニア製品は  
すべてイタリアからの直輸入です。



本物だけを追求し  
つづけるゼニア。

たとえばウールを求めてオーストラリアへ、  
モヘアを求めて南アフリカ、  
カシミヤは中国、綿はエジプトへ……。  
最高級の天然素材、  
卓抜した縫製技術と感性。  
ゼニアを世界の一級品と  
呼ばせるゆえんはここにあります。  
世界の第一線で活躍する人々に  
こよなく愛され続けてきた、  
ゼニアのメンズ・トータル・ファッション——  
本物のみがもつ、深い味わいを知る  
皆様の愛着に応える  
一着と確信いたしております。



男の気品。

E・ゼニアの オンリー・ブティック・  
ドーディチ

トータル・メンズ・ブティック

# DODICI

〒658 神戸市東灘区岡本8-6-1 TEL: 078-412-1120

Second Cover

世界の物売り(14) トルコ(ブルガモの族)

はるか彼方の一人連れは  
近づいて熊使いとわかつた

中西 勝  
(一紀念)



テーマ「アジアと日本」

## 論文募集



あなたの意見を求めています。

アジアの一員であるわたしたちは、アジア諸国との相互理解を深め、交流を広めていくことこそアジア全体の平和と繁栄に貢献するものと確信します。

そのために、今後、アジアの国々との関係をどうしていくべきか、みなさまとともに考へていきたいと思います。

- 例えば
- 1.わたしのアジア観
  - 2.アジアからみた日本
  - 3.市民レベル交流をどうすすめるか
  - 4.わたしの役割
  - 5.その他

### 募集要項

1. 国籍は問いません
2. 400字詰原稿用紙 10~15枚
3. 作品に住所、氏名(ふりがな)、年令、電話番号、職業、性別を明記して下さい
4. 1人1編未発表のもので日本語に限ります。
5. 作品はお返ししません

### 募集締切

昭和61年2月28日(消印有効)

### 発表

昭和61年3月下旬

### 賞

最優秀賞	20万円
優秀賞	10万円
佳作	5万円

### 応募先

〒650 神戸市中央区港島中町6丁目9番1  
(財)神戸国際交流協会・神戸アジアセンター 論文募集係  
TEL (078) 303-0050

●主催／神戸市・(財)神戸国際交流協会・神戸アジアセンター

●後援／兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会

神戸商工会議所・(社)神戸青年会議所・神戸大学国際交流センター

国際交流基金・(財)日本国際教育協会・NHK

月刊神戸っ子創刊25周年記念パーティ

美神・美酒  
に集う春の宴

# '86世界の酒祭り

4月10日(木)

午後5時30分受付 6時開宴~8時30分

・於・

神戸ポートピアホテル偕楽の間

・会費・

12,000円

・プログラム・

第15回ブルーメール賞受賞式

昭和61年度酒徒番附表彰式

・ショータイム  
★もんたよしのりと共に  
神戸っ子歌手大行進

世界の酒／灘の酒／酒亭紹介  
大福引大会／月刊神戸っ子サンバチーム

主催／月刊神戸っ子 後援／神戸百店会

お問い合わせ／月刊神戸っ子

神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F 078-331-2246

（テナント志望の皆様へホットなお説き）

# 神戸ポートピアプラザ商業施設

〈ポートピアホテル・ワールド記念  
ホールに近接の立地〉

## 店舗募集

（賃貸）

あたらしい  
都市生活の創造

ポートピアプラザ  
PORTUPIA PLAZA

テナントゾーン

業種	営業種目	面積（面積・区画）
医療	内科・小児科	約126m <sup>2</sup> 1区画
飲食	各種レストラン、居酒屋、すし屋、とんかつ屋、中華料理、カフェバー、ファーストフード等	約53m <sup>2</sup> 1 約59m <sup>2</sup> 4区画
物販	パン・ケーキ屋、園芸、薬・化粧品、本屋、レンタルショップ、酒屋、八百屋、魚屋、肉屋、ファンシーショップ、ホビーショップ等	約48m <sup>2</sup> 1 約50m <sup>2</sup> 8区画
美容・理容	理容・美容、エスティックサロン	約259m <sup>2</sup> 1区画



神戸の新都心ポートアイランド。

ファッションタウンや公共施設、地元有力企業の進出や各種コンベンション機能が完備。又、その中心「ポートピアプラザ」この新鮮シティでテナントしませんか。

### ■全体概要

- 名称：ポートピアプラザショッピングセンター
- 所在地：神戸市中央区港島中町6丁目14番・交通：ポートアイランド線「市民広場」駅より徒歩3分・施設延床面積：6,229.27m<sup>2</sup>・構造：鉄骨鉄筋コンクリート造25階建の一部及び鉄筋コンクリート造2階建・建物完成済・間入可・敷地面積（全体）/3,150.158m<sup>2</sup>・設計監理：三菱地所株式会社・施工：株式会社大林組・総面積/27区画・賃料（月額）/1階3,300円/m<sup>2</sup> 2階3,000円/m<sup>2</sup>・保証金/1階・2階121,000円/m<sup>2</sup>・共益費（月額）/700円/m<sup>2</sup>・-1,220円/m<sup>2</sup>

●お問合せ・お申込みは…

三菱地所株式会社  
・大阪支店営業課

06(344)2161

「市民広場」駅へ  
「三宮」駅よりポートライナーで約10分。  
「ポートピアプラザ」へ  
「市民広場」駅より歩いて3分。



事業主・貸主  
三菱地所株式会社  
本社大蔵(353-642) (社)不動産会社会員 (社)日本不動産会員会員  
大阪支店/〒530 大阪市北区堂島1-1-5(梅田新道ビル4階)  
☎(06)344(2161)

事業主・貸主  
三菱商事株式会社  
大阪支店/〒530 大阪市北区堂島3丁目37番地  
☎(06)448(6034)ダイヤルイン

事業主・貸主  
株式会社大林組  
本店/〒550 大阪市東区京橋3丁目37番地  
☎(06)943(1131)開業企画部

事業主・貸主  
川鉄商事株式会社  
本社/〒530 大阪市北区小松原町2-41(大阪富国生命ビル)  
☎(06)373(5104)



*My favorite Valentine*

*Tajima*  
宝飾店 タジマ

元町 2 丁目 TEL 331-5761 代表

## ファッショントランス感覚——森美佐子

(神戸ドレスメーカー学院生)

昨年十二月に催された第十二回「コウベ・ファッショントランスコンテスト'85」で見事大賞を射止めたのが神戸ドレスメーカー学院専門科に在籍中の森三佐子さん。写真の受賞作はブルーの革製ミニスカートにパーカーの手編みニットセーターを組み合わせ、白と黒のコントラストがはつきりしたコートを羽織つたもの。色合わせもデザインもなかなか大人っぽい。「ロングコートとミニスカートの組み合わせなので全体のバランスをとるのに苦心しました。コートはシンメトリーの面白さを狙つてみたんですけど……」阪急ファイブ創作ファッショントランスコンテストでもパンツ、ブラウス、ベスト、ジャケットの少年っぽい組み合わせで受賞し、賞に恵まれた年になつた。

大賞の副賞に十二月二十四から一月一日まで初めてのローマ・パリ旅行へ出かけてきた。「街の人々やウインドウディスプレイを見ても随分日本とは色使いが違うんです。鮮明なブルーや赤をアクセントに使うのが上手ですね。私も随分刺激されて、派手になつたみたい(笑)勉強になりました」今春からは大阪のアパレルメーカーへデザイナーとしての就職も決まつていて、「ファッショントランス感覚で頭がいっぱいの二十一歳だ。(ファッショントランスの楽屋で。右側が作品)中央区在住。



# サンタリーウィスキー ローヤル

5,000円(標準的な小売価格) 720ml 製造・販売 サントリー株式会社  
(未成年者の飲酒は法律で禁じられています。)



嬉しき哉、豊饒。

歳月の荒波をのりこえると、ひとは豊饒の時期を迎える。精神は昂揚し、ここは透明となる。  
嬉しき哉、わが人生。こういえるひとのための、  
「ローヤル」。サンタリー160万樽から選び  
に選んだ熟成芳醇の原酒を、満々とたたえた  
「ローヤル」こそ、豊饒の名にふさわしい。

## 人間関係の輪の広がりを——大月京一

（'86年度社団法人神戸青年会議所理事長・株式会社大星社長） カメラ／松原卓也

「昭和五十四年に神戸JCに入会して八年目・私で二十八代目の理事長なんです。本年は、今まで神戸青年会議所が行なってきた五月の神戸まつりの前夜祭、七月のサマーフォーラムインKOBÉの事業をさらに一步進んだ形で展開せると共に、神戸空港の設置推進運動や、神戸の街角を結ぶケーブルカー型バスの就行にに関する活動等を積極的に取り組み、地域社会における人間関係、組織関係の輪を広げていきたい。神戸青年会議所の会員数も319名となり過去最大になりましたよ」と、じっくり話す神戸青年会議所理事長の大月京一さん三十七才。慶應義塾大から、ワシントン州のビュージェットサウンド大学の大学院で二年間、経営学を学んだ国際派。

昨年の十一月にファッショントウンへ新社屋ビルを完成した株式会社大月真珠、大月尋男社長の長男で、現在は関連会社の株式会社大星の社長。神戸の真珠業界若手リーダーとしても期待されている。「大月真珠も、工場と会社が別れていたのが新社屋に集まり一つになつたので転換期です。夢の島にファッショントウン都市としてパールシティ神戸の一員として、この新しい建物に磨きをかけて、組織づくりにも人づくりにも、そして商品づくりにも、よりグレードのいいものにと願っています。女性の多い会社なので家族的に、そして生活自体がファッショントーンなので、文化的なイベントも企画してクリエイティブに歩みたいですね。」趣味は読書と音楽、そして巨人ファン。O型の牡牛座。5才と1才のよきパパでもある。

（大月真珠の新社屋で）



# 宗教、人間、自然。

オランダの国立ヴァインセント・ヴァン・ゴッホ美術館と国立クレラー・ミュラー美術館などからの約70点で、ゴッホをテーマ別に新たな視点から考察する毎日放送35周年記念事業の展覧会です。



## ヴァンゴッホ展

2月21日(金)～3月31日(月)(水曜日休館)

国立国際美術館(万博記念公園内)

主催 国立国際美術館 每日放送

後援 外務省・文化庁・オランダ大使館・大阪21世紀協会  
近畿2府4県および京都市・大阪市・神戸市各教育委員会

協賛 日本生命

協力 KLMオランダ航空

### 入場料

一般 700円(当日900円)  
高・大生 400円(当日600円)  
小・中生 200円(当日300円)





貝原副知事



宮崎市長



1500人の会場風景



ブリュネ仏総領事

石野商議所会頭(上)新野幸次郎・岡本道雄・岸田幸雄・石野信一・柏井健一・宮崎市長・鬼塚喜八郎各氏・本誌小泉・大月尋男・田崎俊作各氏

## ●明石大橋の実現を 今世紀中に

●コウバスナップ

## ●花の巴里の香漂よう 「モダン・パリ展」開く

1月4日正午から神戸国際展示場において恒例の県と神戸市、神戸商工会議所主催の新年合同祝賀会が開かれ約1500人が参加した。胃かいよう手術で入院中の坂井知事の代理に貝原副知事が知事からの「兵庫2001年計画の実現と、明石大橋の完成の努力と記念に国際博誘致、そして県技術会議の創設」などを伝え、宮崎市長は「ハードからソフトの時代へ」と老人と障害者福祉に力を注ぐとメッセージ。アンドレ・ブリュネ仏総領事、そして石野商議所会頭の祝杯で1986年の神戸がスタートした。

1986年の新春K O B Eにふさわしく、1月4日(土)の午後2時から、兵庫県立近代美術館で神戸新聞社などの主催により「モダン・パリ展」が開催された。花の都パリが開華する迄の、革命からよみがえる1970年代の皇帝ナポレオン三世とオスマン男舞の都市計画、地下鉄、娯楽、万博などが、モネ、ピサロ、マルケ、ユトリロ、ロートレック、ドガ、ピサロ、リュース、ルノワールなどの絵の中に生き生きと描かれる。パリの光と影が画家の筆に遺された歴史の証言を見るよう。(2月11日迄。一般 900円、大高生 700円、中小学生 400円)

オープニング風景 / 三木神戸新聞社長、金井館長、中井一夫、伊藤文化財団理事長らテープカットを終えて。「モダンパリ展」を楽しむ人々。花の都を創った人々の姿がここに…。



# ★ある集い 嘉の会



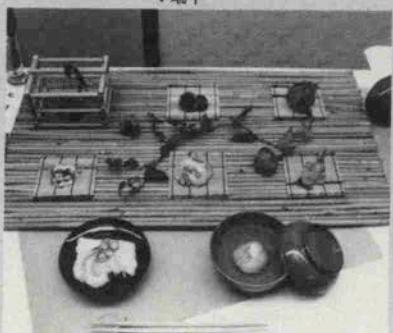
▲七夕料理  
▼端午



▲兵庫名物須磨焼鰯  
▼雛まつり



▲深山の幸  
▼江戸時代の料理



## 豊かで暖かい 日本料理の原点

松崎 節子

家庭の料理を大切にしたい、長い歴史をふまえた日本の料理を大切にしたい。そのような願いのもとに、懷石料理研究「嘉の会」が、山根先生を中心に発生して三年、現在会員数は三十八名です。

先生の自宅で、月一回六、八人のグループで教えを受けています。家庭料理の中で、手軽にできる懷石料理ということで、材料はその季節に合った身近に手に入り易いものばかり、味つけに重点をおくのは勿論、同じ材料でも幾通りもの変化をもたせ、器に合った盛りつけを工夫して、和気あいあいとやつております。

食べ歩きもしましたし、また奈良まで足をのばし、古代食だけでなく、その時代の背景を知るため平城京跡、奈良国立文化財研究所埋蔵文化センター等を訪ね、食にまつわる勉強の機会も持ちました。最近では、食文化に関する講座を設け、「鑑賞用としての陶磁器と道具としての陶磁器」（元甲南大学理事・坂野清夫氏）「お箸の文化について」（創業明和箸老舗市原平兵衛氏）「天平の食生活について」（奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター研究指導部長佐原真氏）といった、様々な講師を迎えて参りました。来春早々にも、国立民俗学博物館助教授・石毛直道氏の「外国からみた日本料理」の講演を予定しております。



山根嘉代子先生(中央)を囲んで。

去る五十七年には、各家庭の食生活を見直すきっかけの一つになればという趣旨のもと、会員以外の皆様にも広く見ていただけるよう、二三宮ターミナルホテルにて、「器と盛りつけ」というテーマで懐石料理の展覧会を催しました。この時も反響が大きく大勢の方々がご覧下さいました。その後一年間、芦屋浜の朝日文化教室で「家庭で手軽に出来る懐石料理」を、「嘉の会」会員が交互に先生の助手として楽しく務めたことも大変よい経験でした。

六十年十一月十五日に、同ホテルで催した展覧会では、テーマを町人文化が栄え、食生活も豊かさを思わせる江戸時代に注目して、この時代の数多くの料理書の中から、現代の食卓にも供することのできるものを選びました。「江戸時代の料理」と題したものと、家庭の年中行事として現在にも残っている、お正月、ひな祭をはじめ、「四季の節句料理」とを、各グループごとに担当して、展示いたしました。

過去の素晴らしい食文化を受け継いで行くことが家庭の主婦の使命だと深く感じ、伝統料理を見つめることで現在の家庭の食生活をふりかえるきっかけとなればと考えております。幸いに展示会は人の波がひきもきらず、メモを片手にカメラに収められる方もあり、会員一同、展示会を催しました甲斐がございました。これからも、我食一料理について求めながら、我が家の料理の豊かさ、暖かさを作つて行きたいと思つております。

# 真夜中の部屋

コンクリのなかで息をしずめる  
ゆらゆら光の粒子をはしらせ  
ユウジンたちはブラウン管で踊っている  
もう君のことと彼女の姿もおもいだせないし  
こどもたちの呼びかけも聞こえてこない  
ふるえのとまったく肺胞の壁  
下水管の空洞がひろがっている  
こんなに静まりかえった闇の恐怖を  
銀河系から脱出した博士は。  
ガラスの容器で眠る馬の瞳にともしている  
「宇宙 あお 宇宙 青」  
しかしそれは数億万年前に打電された火の鳥の調べ  
原子が碎け散る音まで形象化した博士に  
ごうごう鳴る廃墟の球形が  
今どのようにうつっているのか  
もう誰にもわからない

## 詩画集 四季 詩・季村敏夫 画・田中一好

※手塚治虫「火の鳥」には、人間の限られた時間の劇が、  
過去から未来、また未来から過去へと流れづけている。

